



日本防災士会福井県支部

福井県防災士会会報

第14号

2012.12.1

「防災アドバイザー」として 県内小中高校の防災指導に協力

平成 24 年 10 月から 12 月にかけて、福井県教育庁スポーツ保健課からの依頼に基づき、福井県防災士会から県内小中高校へ「防災アドバイザー」を派遣している。事前登録された 15 名が、①危機管理マニュアルの見直し助言、②避難訓練の助言、③防災教育全般に関する助言依頼に対応している。現段階で、平成 24 度は 12 の小中高校に対して、延べ 16 回のアドバイザー派遣を行うことになっている。従来と異なり、学校管理下でない時間帯での防災訓練を行う傾向が強いのが特徴である。「最善を尽くせ」「率先避難者たれ」といった識者のアドバイスに基づき、学校側の勇気ある決意である。

日本防災士会会報によれば、このような防災士による防災アドバイザー派遣事業は他県でも多く進められている。今後もニーズが増えてきそうな勢いである。訪問先の学校側からは、次年度も継続してアドバイスが欲しいとのリクエストも出ている。平日の日中という条件に対応可能な防災士会員による協力体制の充実が益々求められる。

勝山市防災研修会

平成 24 年 10 月 14 日、勝山市福祉健康センターすこやかににおいて、主として防災士有資格者である約 60 名を対象とした研修会が開催され、福井県防災士会から 9 名が演習等の指導を行った。研修は福井県防災士会江本氏の講演に始まり、次いで江本氏の指導のもと、「非常用持ち出し袋の作成」、「地域の防災倉庫の点検・整備」、「家庭防災会議デモンストレーション」の演習をそれぞれ約 30 分ずつ行った。

なお、研修後早々に福井県防災士会入会の申し出があった。



▲勝山市防災研修会での江本氏による講演(上)と
防災士会の指導による演習(下)の一コマ

福井ぼうさいの仲間 #12

氏名 辻野 和彦 (つじの かずひこ)

職業・勤務先 福井工業高等専門学校環境都市工学科 准教授 (福井県防災士会事務局)

防災士になるきっかけは？

これまで、斜面災害に関する研究を行ってきました。研究の成果を住民の避難に結びつけたいと感じていたこと、また前会長の荒木先生からの勧めもあり勝山市で開催された地域防災指導者養成講座に参加し防災士になりました。

防災士になってよかった事と思うことは？

防災には多くの方が携わっていらっしゃいますが、そのような方々との交流を通して知識を深められたことが良かったと思います。

防災士として、今後取り組んでみたいことは？

パソコンを用いた防災マップづくりの支援を行いたいです。地域の方が自ら防災マップをつくり、有事の際に活用できるようなシステムづくりを行いたいです。

防災士以外であなたの「得意なこと」や「日頃がんばっていること」は？

福井高専野球部 (高校野球) の監督として頑張っています。

被災体験に50名以上が参加（於福井高専）

10月20日（土）の夕刻から翌朝にかけて福井高専において被災を体験するイベントが開催され、福井県防災士の会員が防災指導に当たった。このイベントは福井高専学校祭である「高専祭」の中での催しの一つとして行われた。

災害想定は洪水による5mの浸水。福井高専に近い青武台団地を含めた多くの家屋が浸水し、福井高専の3～4階に避難した上で、段ボールベッドをつくって教室で一泊を過ごすスケジュールであった。青武台団地からは約30名、福井高専から防災リーダーを含めた約20名の参加があった。



▲炊き出しを頂いた後、青武台下司区長からの挨拶
(10月21日(日)朝、福井高専食堂にて)

硬くて冷たい教室で就寝した翌日の朝には暖かなおにぎりや豚汁の炊き出しが振る舞われた。

研修旅行＜阿武山研修＞

福井高専専攻科学生防災学習を目的とした研修旅行に防災士会員が同行した。研修先は京都大学防災研究所地震予知研究センター付属阿武山地震観測所。参加者は高精度の観測器機を前に懸命に説明を聞いていた。道中では防災士会員より防災指導が行われた。



▲阿武山観測所にて説明を聞く学生たち

これまでの経過と今後の予定

- ※10月以降掲載。防災アドバイザー派遣除く
- 10月5日 第6回役員会（於アオッサ）
- 10月14日 鯖江市防災リーダー養成講座（最終）
- 10月14日 勝山市防災士講習会講演等
- 10月20～21日 福井高専被災体験指導
- 10月25日 第7回役員会（於アオッサ）
- 10月28日 社西地区防災マップづくり指導
- 11月4日 研修旅行（阿武山観測所見学）
- 11月9日 県防災訓練（越廼中学校指導）
- 11月14日 横越公民館防災講演
- 11月18日 上氏家防災訓練演習指導
- 11月18日 春江町江留上緑区防災講演
- 11月29日 第8回役員会（於旭公民館）
- 12月9日 北陸地区防災士会打合せ会

編集後記

学校防災アドバイザーとして希望された県下の学校に防災士会員が訪問をしています。私も2校訪問をしましたが、どちらも大変熱心な先生で、こちらにも思わず熱が入りました。休み時間に地震が起きた時、自分の居る場所の何処に避難したらいいのか？一つ一つ現場で確認をする。子供たちが自分で判断ができるようにする。こうした訓練や防災教育が大事だと痛感しました。アドバイザーで訪問された皆さん、お疲れ様でした。（下畑）

福井県内の会員数 (2012年11月末日現在)	
福井県防災士会員	050名
(特別会員等を除く)	
日本防災士会員(県内)	051名
防災士(県内)	617名
防災士(全国)	55366名

編集担当 福井県防災士会 広報・啓発担当
住所 〒916-8507 福井県鯖江市下司町
福井高専環境都市工学科内
Eメール bousaisi@fukui-nct.ac.jp
Webサイト <http://toshichan.be.fukui-nct.ac.jp/bousaisi/>